

# 2019年度 決算審査TOPICS



## 放課後子ども教室の予算拡充を

令和元年度からコーディネーター等のスタッフの謝金(時間単価)を増額しましたが、地域の核となる貴重な人材を確保するために、さらなる予算の拡充を求めました。



## 保育園の巡回相談、好評！

白井の提案もあり、昨年度からスタートした、民間保育施設へ専門職(心理士)を派遣する巡回相談事業がとても好評です。保育者支援を通じ、子どもたちの育ちを支えています。

## 3年連続 「不認定」

前年度決算の認定に対して、賛成6、反対17の圧倒的大差で3年連続「不認定」となりました。(こがおもは前年度決算は西岡市長1期目の最終年度であり、市長公約の着手すら3割にも満たない執行状況だったため、反対しました。)

## 編集・発行責任

小金井市議会 会派:小金井をおもしろくする会

mail kogaomo@gmail.com

こがおもfacebook facebook.com/kogaomo

HP kogaomo.com

お問合せ・ご相談などお気軽にご意見ください！



こがおもHP



白井 亨 (幹事長・2期目)

厚生文教委員、  
庁舎・(仮称)福祉社会館建設等調査特別委員長

phone 080-4004-5927

twitter @shirai106

blog ameblo.jp/toru-ga-toru



水谷 たかこ (1期目)

建設環境委員、議会運営委員、  
行財政改革推進調査特別委員

phone 090-4799-0680

twitter @tamitamimin

blog ameblo.jp/takako.mizutani.96



尊の

会派ニュース(定例会特別号) Vol.104 2020年10月24日発行

# こがおもマガジン

## 特集 動く、市議会。 補正予算は

## 組替え動議が可決。



決算は3年連続「不認定」へ。問われる市政の舵取り

会派  
**小金井をおもしろくする会**

このニュースは政務活動費を使って作成されています

## クローズアップ定例会

令和2年第3回定例会は、9月1日から10月6日の日程で開かれました。ここでは、主な議題にクローズアップしてご報告いたします。

## 一般会計補正予算、組替え動議が可決

新型コロナ対策がまだ不十分なため、議員提案で設置した新型コロナ感染症対策基金のほうへ1.8億円積み替える動議が賛成多数で可決。

※こがおもも、この動議に賛成

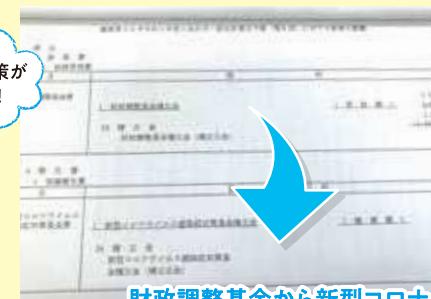


## 子どもの権利条例改正 (議員提案)、否決される

これがおもが他の複数会派と共同提案していた「小金井市子どもの権利に関する条例改正案」が、否決されました。子どもの権利を推進するための計画の策定と、子どもオンブズパーソン設置を明記するなど、2018年に採択した陳情書の内容に準ずるものでしたが、同陳情書に賛成した会派みらい(4人のうち3人)が反対にまわり、結果的に否決に。

③先行き不安な財政運営、  
コロナの影響で大幅税収減

今後5年間の財政計画が示されましたら、新型コロナの影響で5年間で約60億円の税収減が見込まれています。6月から抜本的な事業見直しを求めてきましたが、まだ「検討中」と動きが遅いことに苦言を呈しました。



## 財政調整基金から新型コロナ 対策基金へ1.8億円を 積み替える議員提案

## 18年ぶりの 「参考人招致」での質疑

2017年の市議選で、西岡市長が推薦した新人候補者が福祉施設から個人情報を盗用した事件に関して、当事者に委員会に来ていただき、質疑をしました。個人情報を盗み出し、政治活動に活用したことの認め、謝罪しています。



経営判断と  
動きが遅い！

## 一般質問の報告

**PICK UP!**

なぜ、他市と比べても小金井市はデジタル化が遅れているのか

その理由は、他自治体では当たり前のICT推進に関する計画をつくっていないことと、ICT政策を推進する担当が不在であることです。この点を他市の事例などを参考に指摘しました。今回の一般質問では、まず担当課を明確に規定することから、市民サービスをより良くするICT化、そしてデジタル化へ本格的に着手することを提案しています。

これまでの白井の提案

- ①「情報システム課」を「情報政策課」へ組織改編し、デジタル化戦略の担当課と位置づけること
  - ②民間からデジタル人材を採用すること
  - ③デジタル化へ向けた市の計画を策定すること

## 今回の 提案

## 過去の 提案

## 新しい生活様式を 余儀なくされている市民のために

コロナ禍で公民館利用が制限されてきました。学びを止めないために、他市に比べて遅れている公共施設のインターネット環境の整備や、公民館講座のオンライン配信を望む市民の声を届け、来年度に向けて検討を始める旨の答弁を得ることができました。



### その他の提案

- 審議会等の傍聴環境の充実や委員のオンライン参加
  - 子どもたちの登下校の負担軽減
  - 多摩26市でも際立って特別定額給付金の事務執行が遅れた課題について 全庁で共有し活かしていくこと